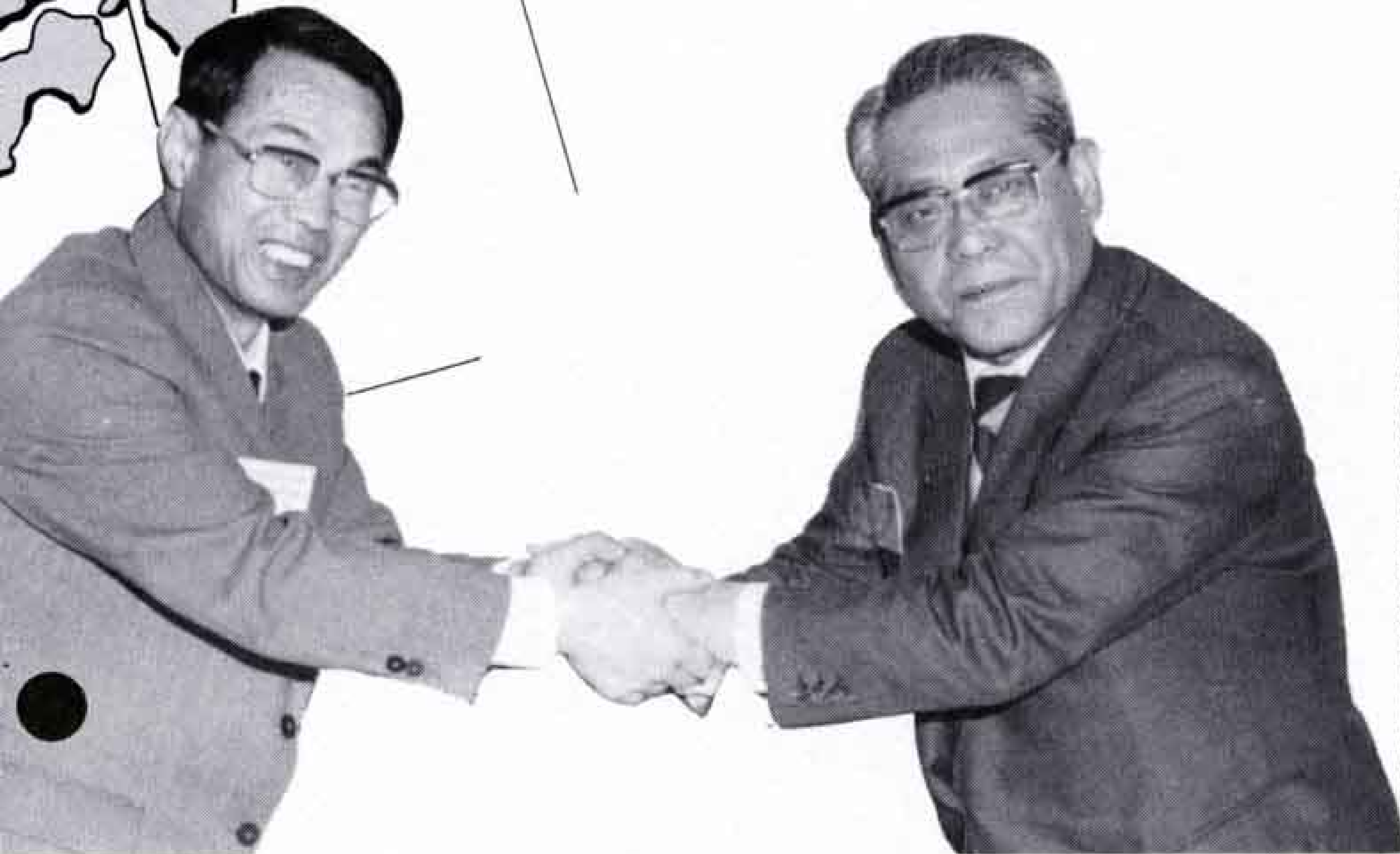


富士市



▷庁舎北側から市内を見る

提携に向けて



かたい握手を交わす渡辺市長(右)と周市長(左)

ようこそ富士市へ

熱烈歓迎 嘉興市人民政府友好訪問団

中国浙江省嘉興市の周洪昌市長ら同市友好訪問団の一行四人(周和生(周)嘉興市人民政府外事弁公室主任、施威鳴(周)市対外経済貿易委員会主任、陳浩(周)同市外事弁公室通訳)が四月十一日に来富。十六日朝まで滞在中、両市の友好を深め合いました。滞在中、訪問団は市や議会のほか市内の産業界とも交流。今後、両市は早期に友好都市提携の実現に向けて努力していくことを確認し合いました。

早期に友好提携を

四月十一日、来富した周市長ら友好訪問団の一行は、翌十二日、市役所を訪れ、出迎えた渡辺市長植田議長や市職員などから熱烈な歓迎を受けました。

このあと、庁舎八階の特別応接室で懇談に入り、渡辺市長は、「ふじ二十一世紀プラン」など当面する富士市の課題を説明し、「いま、両市の友好関係は新しい段階に入ろうとしています。私たちは、相互訪問を通じて理解と友情を深め、経済、科学技術、文化交流など広範な中で相互信頼を築き、なるべく早い時期に両市の友好都市提携を結びたい」と歓迎のあいさつ

を述べました。

これにこたえ、周市長は、「市長、議長を初め、日本の友人の皆さんに温かく向かえられ大変うれしい」と感謝の言葉のあと「今回の訪問では、相互理解をますます深め、経済、技術、文化の実りある交流を行いたい。両市は、互いに共通点が多い。まず誇りとする文化遺産を持っている。経済がよく発展しており、産業構造がよく似ています。相互信頼、努力により必ずよいパートナーとして発展していくと信じています」と述べ「中国には、春は花、秋は緑という言葉がありますが、秋には必ず両市の交流に豊かな実りがあると確信しています。」と一日も早く友好都市提携の実現に向けて努力したいと語りました。

企業・公共施設を視察

懇談のあと友好訪問団は、市役所を見学、午後は、総合運動公園、第一清掃工場、田子の浦港、岩本山公園などの公共施設を視察しました。

嘉興市友好訪問団 友好・交流の足跡

▷市役所市民ひろばで歓迎を受ける訪問団



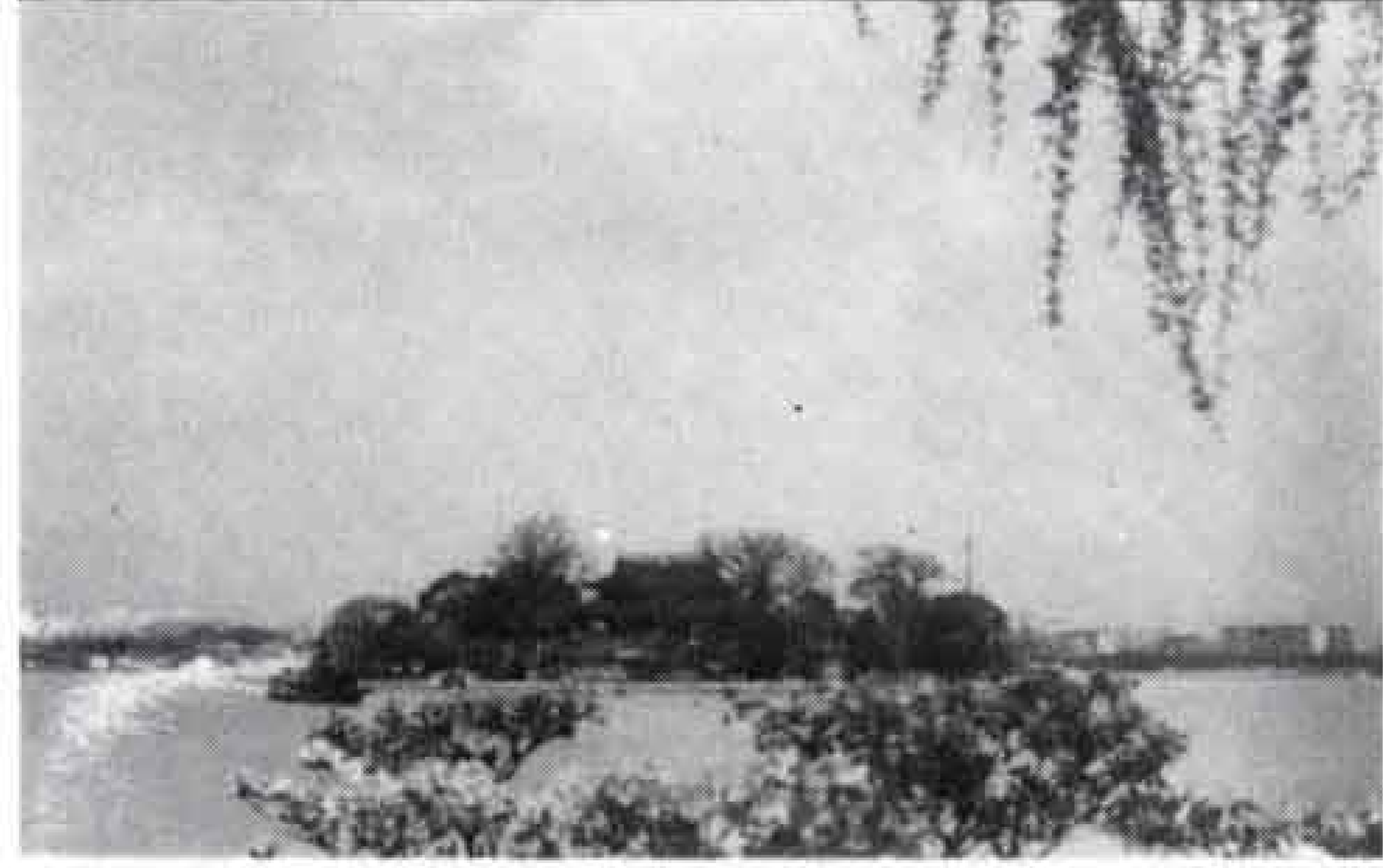
▷庁舎屋上から市内を見学



▷木村静岡副知事を表敬訪問



嘉興市



◁嘉興市の名勝地 南湖

友好都市



嘉興市の概況

嘉興市は、浙江省の東北部に位置し、東隣に上海市、西は杭州市に連なる。総人口は、約二百万人で市部は約二十万人。亜熱帯気候に属し、四季は明瞭。総面積は、三、九一五平方キロメートル、(静岡県約半分)で、平地八八%、山地一%、水面一%。

工業は、軽工業が主で総生産額は浙江省中第二位。特に毛織物は全省の七二%、ウール五五%の生産量を占めている。「民豊製紙工場」は、重点製紙企業の一つで絶縁紙、印刷用紙等、十数種を生産している。また、沿海経済解放区に指定されており、交通は水陸ともに便利である。農業は、稲が主でその他、野菜、大麦等を生産している。

富士市と嘉興市の交流経過

昭和五十九年九月 浙江省中日対外友好協会代表団の来静時「嘉興市と静岡県の紙の産地との友好提携」希望があり富士市が話題となった。

昭和五十九年十月 浙江省農業経済貿易考察団団員の庄洪沢嘉興市政府顧問が富士市長を表敬訪問、「友好提携のために富士市からの訪問団派遣を歓迎したい」旨を表明。

昭和六十年一月 周洪昌嘉興市長から「友好提携をしたい」旨の公式書簡が届く。

昭和六十年五月 富士市長を団長に富士市友好訪問団が訪中。友好を深める。

昭和六十一年四月 嘉興市人民政府友好訪問団が来富、友好に向け前進。

また、十三日は、富士山周辺を視察。十四日は、静岡県副知事と同県日中友好協議会を表敬訪問したほか、市内の天間製紙、小林製作所を視察しました。十五日は、前日に引き続き東芝富士工場、大昭和製紙富士工場の市内企業や吉原北中、市立中央病院を視察するなど疲れも見せずに精力的な親善交流を重ねました。

友好・交流の必要性

日中両国間の友好・交流は、二千年の歴史があり、世界の民族交流史の中で、最も長いきずながあります。特に両国は、文化、思想、生活などの分野で互いに共通する部分があり、一時期不幸な事態があったにせよ、歴史の流れからすれば両国が友好的に付き合うことは当然のことといえます。

既に、都市レベルでの友好提携は、国交回復後急速に進められ、市民・人民の相互理解と文化・スポーツの交流を発展させてきています。今まさに国際化の時代を迎え、長い歴史がはぐくんできた隣国との関係、発展のために都市の果たす役割は重要になっています。嘉興市との友好都市提携は、両市の友好、交流のみならず日中両国の永遠の平和に貢献するものと思われれます。

周市長を初めとする友好訪問団の一行は、帰国に当たり「富士市は、美しく、経済、文化が発達していて友好的な都市です。また、市民も勤勉で大変親切です。一日も早く友好都市提携を結び、両市の政府レベルだけでなく各界、若者たちの交流を促進させたい」と六日間にわたる友好訪問の感想を述べました。



◁吉原北中のしし教室を視察



◁市内の製紙機械メーカーを視察



◁市内の製紙会社を視察

